



ゆざわの文化財

問 生涯学習課文化財保護室 (☎ 55-8193)

県指定史跡 磨崖

磨崖とは岩壁に彫刻や文字、図像を刻んだもののことで、死者の追善や生者死後の逆修供養(故人の供養や生者の未来を祈念する儀式)のために作られました。

横堀地区にある磨崖は、鎌倉時代元亨二(1322)年、浄戒尼という尼僧ら2人の願主により営まれました。磨崖としては造営年代がわかる県内最古のもので、仏教文化の伝播を知る上で貴重な遺跡であることから、昭和34年に県指定史跡に指定されました。

角閃安山岩の岩壁を整え、上部を舟形光背状にし、それぞれ「阿弥陀如来」「観音菩薩」「勢至菩薩」を意味する梵字(一文字で仏様や神様を表す文字)である「キリーク(絵三文字の上段)」「サ(絵三文字の下段左)」「サク(絵三文字の下段右)」が蓮の花に乗っているように彫られています。

鎌倉時代の人々の宗教的な信仰や、地域の信仰対象などが垣間見るとともに、磨崖の荘厳さや静謐な雰囲気、を今に残す貴重な遺跡です。

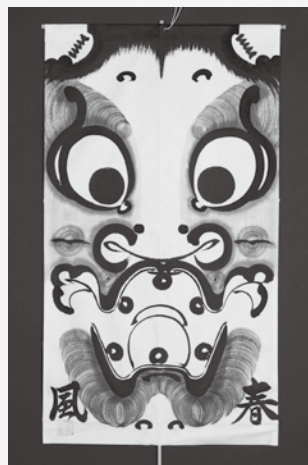


詳細はこちらから▶

雄勝郡会議事堂記念館企画展

湯沢風展

白石彦蔵(安政六年～昭和十三年)作の風の下絵や版木、明治期・戦後復興期から現在まで制作された、湯沢風などを展示します。さらに市指定文化財「高倉案蔵作のまなぐ風」も期間限定で展示します。江戸時代から受け継ぐ、市指定文化財「湯沢風」の魅力をぜひご堪能ください。



■日 時 2月1日(日)～3月31日(火)／午前8時30分～午後5時

高倉案蔵のまなぐ風展示

期間：2月11日(水)祝～20日(金)／3月9日(月)～19日(木)

■場 所 雄勝郡会議事堂記念館 2階展示場

令和7年度

民俗芸能発表会

市内外から参加いただいた団体による民俗芸能の発表会を開催します。犬っこまつりを楽しみながら、地域に根付いた民俗芸能をぜひご覧ください。

■日 時 2月15日(日)
午後1時～4時(予定)

■場 所 湯沢文化会館 大ホール